

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和04年08月09日

計画の名称	姫路市における楽しい公園づくり												
計画の期間	平成29年度 ~ 令和03年度 (5年間)								重点配分対象の該当				
交付対象	姫路市												
計画の目標	公園・緑地は都市のオープンスペースとして住民の憩いの場、子供の遊び場を提供するなど重要な役割を果たしている。 新たな公園整備に伴い魅力ある遊具の設置を進めることにより、大人も子供も訪れたい、遊んで楽しい公園づくりを図る。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	210	A	210	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H29当初)	中間目標値 (H31末)	最終目標値 (H33末)
1	書写東公園、天満公園、糸引公園、手柄山中央公園における公園利用者の合計数を188人(H29)から1,000人(H33)に増加させる。 書写東公園、天満公園、糸引公園、手柄山中央公園における平日の公園利用者の合計数を計測する。	188人	500人	1000人

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---



事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
姫路市において目標の達成状況と指標の達成状況を確認。	令和4年8月
	公表の方法
	姫路市ホームページにて公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	<p>予定していた整備の一部を別の要素事業に移行し未完了のため、当初の目標は達成できなかったが、公園整備に伴い魅力ある遊具の設置を進めることにより、遊んで楽しい公園づくりについて一定量の効果が見込めた。 なお、別の要素事業において目標値達成に向け事業を継続している。</p>
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
引き続き公園整備に伴い魅力ある遊具の設置を進めることにより、大人も子供も訪れたいくなる、遊んで楽しい公園づくりを図る。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終目標値	1000人
	最終実績値	720人
	書写東公園、天満公園、系引公園、手柄山中央公園における平日の公園利用者の合計数を計測する。	
	別計画へ移行し事業継続中のため。	

(参考図面)

